

刑事部

県民の生活を脅かす犯罪に立ち向かう

殺人・放火等の凶悪犯罪、空き巣・ひったくり等の窃盗犯罪、詐欺・横領等の知能犯罪、暴力団などによる組織犯罪や薬物犯罪等の捜査に尽力します。捜査員、鑑識係員など様々なスペシャリストが一丸となって事件を解決します。



ときには1か月以上続く地道な作業が検挙につながる

2006年採用/鑑識課

殺人や強盗、窃盗などの事件現場で鑑識作業に当たっているほか、事件の情報集約などを担当しています。昔、空き巣被害にあった際、担当してくれた鑑識係の印象がとても良く、「警察官になったら鑑識をやりたい。」と思いました。指紋などの鑑識資料が犯人検挙につながり被害者の方から感謝されたときや、同僚刑事から「鑑識資料のおかげで検挙できた。」と言われたときに仕事のやりがいを感じます。これからも「被害者のために」を心掛け、鑑識活動を続けていきます。



警備部

大規模災害、テロ等有事から県民の命を守る

自然災害や水難・山岳遭難などの救助活動、要人の身辺警護、テロ行為の未然防止、不法滞在・不法入国者の取締りなど様々な任務に当たります。有事の際には、その機動力と高い技術を発揮して、迅速・的確に対応します。



“県警の最後の砦”として、災害・遭難救助に全力で挑む

2016年採用/機動隊

“県警の最後の砦”とされる機動隊で、水難救助や山岳救助、災害救助、テロ対策などに当たっており、平時は出動に備えて厳しい訓練に励んでいます。西日本豪雨災害(2018年)や東日本台風(2019年)の災害救助では、被災者の方が涙を流しながら「ありがとう」と声を掛けてくださり、胸が熱くなりました。これからも体力、精神力を鍛え、芯の強い警察官になれるよう頑張ります。また幼少期から続けている剣道でも日々稽古に励み、日本一を目指します。



簿記の資格が犯人を追い詰める

金銭の流れを追うことで、事件の全容解明につながる場合があります。簿記などのビジネス知識があれば、様々な事件において犯人検挙に役立つことができます。

協調性を発揮し、チームで捜査

学生の頃からサッカーをしており、チームプレーで協調性を培いました。どんな事件や事故も、複数の刑事や鑑識の捜査員が連携して、チームで捜査していることから、サッカーで培った協調性が役立っています。



現場での生活を変えるキャンプカ

大規模災害の救助に派遣された場合、テント生活を強いられることもあります。そんなとき役に立つのがキャンプで身に付けた知識と技術。使い慣れたキャンプ道具も強い味方です。

ラジコン操作が救助力を高める

近年、救助現場での捜索にドローンが活躍しています。操縦には免許が必要ですが、子どものころにラジコンカーやラジコンヘリで遊んでいた人は、比較的容易に操縦することができます。



交通部

安全で円滑な交通社会を実現し、県民を交通事故から守る

交通事故やひき逃げ事件の捜査のほか、交通事故を未然に防ぐための交通指導取締りや交通安全教育、標識・標示や信号機の整備、運転免許に関する業務にも従事しています。県民が安心できる安全な交通社会の実現を目指します。



白バイでの交通違反指導で、違反も事故も減らしたい

2014年採用/交通課

普段は白バイに乗車し、担当地域を巡回しながら交通違反の検挙に努めているほか、交通事故やひき逃げ事件などの捜査、交通安全イベントへの対応なども重要な任務です。交通違反の指導では、相手の考え方や気持ちを理解し、相手に合った指導をするように心掛けています。事故の怖さを理解してもらい、違反者自らが交通ルールを守るようになってくれると安心します。悲惨な交通事故を無くすためにも、交通状況をよく観察し、素早い検挙に努めたいと思います。



総務室・警務部

職場環境を整備し、警察と県民をつなぐ

職員の採用、人事、教養、健康管理、会計、情報管理など、日々安心して職務に専念できるような環境整備のほか、警察業務の広報活動にも取り組んでいます。警察組織の基盤を整えることで、第一線の警察活動を支えます。



警察業務の魅力を伝え、県民を守る仲間を増やしたい

2011年採用/警務課

大学で自動車部に入っていたのですが、警察密着番組を見て「給料をいただきながら、白バイやパトカーの高度な運転技術を習得できる」と思い、警察官を志しました。現在は職員採用に関する事務を担当しており、採用イベントの運営や採用広告の掲出などを行っています。採用イベントに来てくれた人が警察業務に魅力を感じ、受験、合格したときが一番嬉しいですね。「警察官はカッコイイ!」と思ってもらうことが採用の第一歩になるため、私も体を鍛え、ナイスボディを維持しています。



コミュニケーション能力は必須

持ち前の明るさを生かして、どのような相手に対しても明るい笑顔と丁寧な言葉遣いで、対話しやすい環境を作ることができています。交通指導取締り、交通安全教室など、あらゆる場面で役に立ちます。

日頃の健康管理がミスを防ぐ

真夏や真冬、悪天候の日などに白バイに乗車すると、体力的にも精神的にも疲れますが、一瞬たりとも気は抜けません。集中力を長く保つため、常に健康的な生活を心掛けています。



先手先手で計画を立てていく

学生時代に運動会の運営に参加し、計画・準備の大切さを学びました。人や物の動き、目標から逆算して先手先手で準備を進めることは、組織運営や新しい施策の企画立案にも役立っています。

